

本校における新型コロナウイルス感染者の発生について（第2報）2例目

令和3年8月11日
四国医療専門学校

令和3年8月7日（土）に、本校学生1名（自宅待機中）が、保健所でのPCR検査の結果、新型コロナウイルス感染症の陽性と判定されました。

令和3年8月4日（水）に発生しました新型コロナウイルス感染症の陽性者の「接触者」で、2例目となります。2名とも体調が回復し保健所の指示により2週間のホテル宿泊療養中です。

1例目、2例目の濃厚接触者は7名で、PCR検査を実施し、全員、陰性と判定されました。体調良好で、保健所の指示により2週間の自宅待機中です。

接触者の学生・教員については、PCR検査を実施し、体調良好で、全員、陰性と判定されました。

なお、感染者が立ち入った場所については、令和3年8月5日（木）に、消毒を実施するなどして感染拡大防止の対応を行っております。

感染者が発生した校舎については、保健所の指導の下、8月5日（木）から8月10日（火）まで臨時休業とし、本日8月11日（水）から、授業を再開しております。

今後の対応については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、令和2年2月に設置している「新型コロナウイルス感染症対策本部」において、保健所の指導を仰ぎながら、対応しております。

これまで、本校学生に対しては、登校時の検温及び手指消毒の励行をはじめ、授業においても3密にならないよう対策を講じておりましたし、本校ホームページでも常に情報発信し注意喚起を行っておりますが、より一層感染対策を強化し、更なる啓発にも努めてまいります。

※なお、今回、感染が判明した学生についての一日も早い回復を願っております。

※感染した学生・ご家族等の人権尊重、個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。